

令和3年度 第1回 四街道市文化財審議会会議録

日 時 令和3年 6月29日(火) 午後2時～午後3時45分

場 所 青少年育成センター 2階 オープンスペース

出席委員 中野照男 委員 樋口誠太郎 委員 吉田文夫 委員
鈴木満壽男 委員 渡邊修一 委員 芝崎 浩平 委員

欠席委員 加倉井砂男 委員 西山太郎 委員

事務局 伊藤克己 教育部長 久保木直樹 課長 荒木寿久 課長補佐
石渡典子 主査補 三宅慶 主任主事

傍聴人 0人

—— 会議次第 ——

1 開会

2 委嘱状交付

3 教育部長挨拶

4 委員紹介

5 職員紹介

6 会長・副会長選出

7 議題

①令和2年度事業報告について

②令和3年度事業予定について

③その他

8 閉会

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 教育長挨拶
4. 委員紹介
5. 職員紹介
6. 会長・副会長選出

久保木課長 : 本日の出席委員は現在6名です。したがって、四街道市文化財の保護に関する条例第27条第2項の規定に基づく定足数に達していますので、本会議が成立いたしますことをご報告いたします。それでは、次第6の会長・副会長の選出に進めさせていただきます。新たな任期となり、正・副会長が決まるまで、伊藤教育部長に座長をお願いしてよろしいでしょうか。

【委員：異議なし】

伊藤 部長 : それでは、会長・副会長を決めて頂きたいと思います。市条例第26条第2項に委員が互選するとあります。選出方法を含め、どのように致しますか、ご意見のある方お願いいたします。

吉田 委員 : 会長を中野委員にお願いいただけたらと思います。

伊藤 部長 : 委員の皆さま、吉田委員のご意見はどうでしょうか。

【委員：異議なし】

伊藤 部長 : 続きまして、副会長を決めて頂きたいと思いますが、会長から、副会長を決めて頂いたらいかがでしょうか。

鈴木 委員 : 副会長は、吉田委員にお願いいただけたらと思います。

伊藤 部長 : 委員の皆さま、鈴木委員のご意見はどうでしょうか。

【委員：異議なし】

伊藤 部長 : それでは、中野会長、吉田副会長、宜しくお願いたします。会長・副会長が決定いたしましたので、座長を降ろさせていただきます。

《教育部長退室》

中野 会長 : それでは、これ以降議題の進行を務めさせていただきます。審議に先立ちまして、本会議の公開・非公開の決定についてお諮りします。事務局からの説明をお願いします。

荒木課長補佐 : 市では、審議会等の透明性や公平性を確保するため、会議の公開制度を設けております。「四街道市審議会等の会議の公開に関する指針」では、審議会等は原則公開としており、四街道市情報公開条例第8条における非公開情報を審議する際には、非公開と決定することも可能でありますことを、申し添えます。

中野 会長 : 四街道市文化財審議会の開催ですが、本日は非公開情報にする議題がないため、公開として委員の皆様よろしいですか。

【委員：異議なし】

中野 会長 : 次に、本会議の会議録の取扱いについてお諮りします。1点目ですが、会議録に発言者氏名を記載する可否についてお諮りします。事務局からの説明をお願いします。

荒木課長補佐 : 会議録の公開については、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、発言者の氏名を明記することと示されております。

中野 会長 : 会議録の公開及び発言者の氏名の明記についても、委員の皆様よろしいですか。

【委員：異議なし】

中野 会長 : 2点目ですが、会議録署名人について事務局からの説明をお願いします。

荒木課長補佐 : 会議録署名人については、委員の中から2名を選出させていただきたいと考えています。

中野 会長 : 会議録署名人については、委員の中から2名選出するというので、委員の皆様よろしいですか。

【委員：異議なし】

中野 会長 : それでは、会議録署名人2名の選出をいたします。文化財審議会委員名簿順に選出してよろしいでしょうか。

【委員：異議なし】

中野 会長 : それでは、名簿順に樋口委員、吉田委員にお願いしてよろしいでしょうか。

【委員：異議なし】

中野 会長 : 会議録署名人を樋口委員、吉田委員にお願いいたします。それでは、次に進めさせていただきます。本日、傍聴人はいますか。

三宅主任主事 : 本日、傍聴人はおりません。

中野 会長 : それでは、次に進めさせていただきます。

7. 議題①

中野 会長 : 会議次第7議題①「令和2年度事業報告」について、事務局からの説明をお願いします。

荒木課長補佐 : それでは、会議次第7議題①「令和3年度事業報告」について、事務局より説明させていただきます。

《事務局より説明》

中野 会長 : 只今の事務局の事業報告について、委員の皆様、ご意見・ご質問等ございますか。それでは、私からいくつか質問させていただきます。ガラス小玉の分析について質問です。これはどういう共同研究で実施しているのですか。向こうからの依頼ですか。それともこちらからの依頼ですか。

三宅主任主事 : こちらからの依頼です。経緯を説明させていただきます。千葉県教育振興財団の職員の方と、市の文化財資料について相談している際に、ガラス玉等の科学分析を専門に研究されている方がいるという話題がでました。市内の川戸下遺跡でガラス小玉鑄型が出土しており、その鑄型に、ガラス小玉小片が残存しているので、その研究者の方をご紹介いただき、分析を実施しました。

中野 会長 : 顕微鏡観察と撮影、そして蛍光X線分析装置を使っての分析。これは元素分析ですね。

三宅主任主事 : はい。そうです。

中野 会長 : そうすると、何を目的にしたかわからなくもないのですが、資料に「蛍光

X線分析は、想定した条件での分析は難しかった」とあります。想定した条件で何を見ようとしたか。そして、どうして分析が難しかったのでしょうか。

三宅主任主事：当該資料は、古墳時代前期のガラス小玉鑄型で、全国的にみても出土例が少なく、この鑄型自体と付着ガラス小玉の成分分析を実施している事例も限られています。そのため、当該資料の分析を行い、調査事例を増やしつつ、他の分析結果と比較して当該資料が古墳時代前期の中でどのように位置づけられるのか考察することを目的としました。今回は、この目的に基づき、蛍光X線の分析機材を2種類使用し、簡易分析と詳細分析を試みました。簡易分析では、特に問題はなかったのですが、詳細分析は、資料のサイズが想定よりも大きく機材の中に入らなかったため実施が出来ませんでした。ですので、今回は付属の部品を設置して再度分析を行うことになりました。

中野 会長：わかりました。次に、ガラス小玉については、色について分析したかったのでしょうか。つまり、ガラスの中に混ざっている鉱物質がどういう色を出しているのかということ調べたかったのでしょうか。

三宅主任主事：そのガラスがカリガラスなのか、鉛ガラスなのか、植物由来のものなのか、時代によって、ある程度差が出てくるかと思うのですが、今回はこのガラス小玉がどのガラスなのかを確認することを目的としました。

中野 会長：ガラスは基本的にケイ素なので、野外でやるような分析は、ケイ素は軽すぎて出てきません。ですので、出るとすれば、そこに混ざっているような重たい金属ですよ。そちらの方が出るのかなと思うのですが、装置を工夫して是非続けて、成果を出してください。

三宅主任主事：はい。わかりました。

中野 会長：6頁で、歴史民俗資料館の整備に関して、プロジェクト型ふるさと基金を実施したということなのですが、もうすでに10,510,000円基金があるということですが、どこから、どのくらいいただいているのかわかるのでしょうか。

荒木課長補佐：はい。去年から開始し、10,510,000円あるわけですが、歴史民俗資料館として直接ご寄附いただいた額は510,000円です。残り10,000,000円については、5,000,000円ずつ2人の方から別に市へご寄附をいただいております。

中野 会長：短い期間でこれだけの額が集まっているので驚きました。それで、去年、基本設計の素案のようなものを見せていただきましたが、あれはその後、動

きはいかがでしょうか。

荒木課長補佐：皆様に見ていただいた、基本設計案ですが、年度末に基本設計書として完成いたしました。ご協力いただき、ありがとうございました。この基本設計書は、一般の方も閲覧できるように対応しております。今後は、市の内部で、この基本設計書に基づき、協議をしていきたいと考えております。

中野 会長：基本設計の協議の時に、資料館等を作るのであれば、検討委員会を立ち上げるのいいのではないかという話が出ました。文化財審議会がそれをやるわけではなくて、市の方で検討委員会を立ち上げる意向はあるかという意見です。それに関してはいかがでしょうか。検討はされましたか。

三宅主任主事：今の状況としては、設置まで至っておりません。しかし、今後の流れとして、今回実施した展示の基本設計の次に、建築の基本設計を実施する必要があります。この建築の基本設計に関連して、有識者委員会など、検討委員会を立ち上げる必要が出てくると思います。

中野 会長：やはり、資料館を設置するのであれば、専門の方に意見を聞くのがよいかと思います。私からの質問は以上です。他に質問はありませんか。

鈴木 委員：ガラス小玉鋳型の時代はいつですか。

三宅主任主事：古墳時代前期になります。

鈴木 委員：7頁の埋蔵文化財事業について質問です。発掘調査を実施しているかと思うのですが、これに携わった方はどのような方々ですか。

三宅主任主事：発掘調査員として、石渡主査補と私の2名です。そのほか作業員の方が3名と重機のオペレーターが1名です。

芝崎 委員：歴史民俗資料室の管理・運営のところで、今年度はコロナの関係で資料室の見学が3年生で2校ということですが、6年生は受け入れたりするのでしょうか。

三宅主任主事：6年生に関しては、市では要望がない限り受け入れていません。市では、3年生の前期に市内の施設等を見学するバス旅行が実施されており、クリーンセンターや梨園等を周る一環で資料室も見学していただいています。それが例年10校程度になります。後期に関しては、体育館を使用し、民具を実際にもっていき出前事業を実施しています。ですので、6年生に対しては特になにもしていません。

芝崎 委員 : 6年生は、歴史学習に切り替わってしまうので、文化財センター等があるのであれば、6年生も見学など直接歴史に触れる機会があるといいなと思います。

三宅主任主事 : 市原市では6年生に対して民具を使った事業を実施しているのでしょうか。

芝崎 委員 : 市原市でも、民具を使用した事業は3年生に対して実施していますが、6年生は埋蔵文化財センターがあるので、そちらを見学してもらうなどして、その中に少し体験を入れたりなどもしています。

三宅主任主事 : 6年生かどうかはわからないのですが、千葉県教育振興財団が、「土器と古代“宅配便”」として、授業に役立つ実物資料を用いた出前授業や、貸出学習キット、体験学習キットの無償での貸し出しを行っており、市内の小学校も利用していると聞いております。

渡辺 委員 : 県の教育委員会が実施している事業ですね。

芝崎 委員 : コロナが収まってからだとは思いますが、小学生と積極的に関わる事業展開を実施していただければと思います。

三宅主任主事 : わかりました。

芝崎 委員 : 次に資料館について質問です。基本設計はスタジオ三十三という業者が実施したとあります。この業者は京都の会社だと思っておりますが、ここが実施した経緯はどのようなものでしょうか。

荒木課長補佐 : 一般競争入札を実施した結果、こちらの業者が入札したためです。

芝崎 委員 : スタジオ三十三は模型の作成を専門にした会社だと認識していたので、質問させていただきました。

石渡主査補 : 確かに、スタジオ三十三は模型作成を主たる事業としていますが、近年は、博物館の基本設計等も手掛けているようです。

中野 会長 : この間の素案は、基本的には展示計画ですよね。改修の具体的な話はこれからだと思います。他に質問はありませんか。この議案については、以上でよろしいでしょうか。次に進みたいと思います。続きまして、会議次第7議題②「令和3年度事業予定」について、事務局より説明をお願いします。

荒木課長補佐 : それでは、会議次第7議題②「令和3年度事業予定」について、事務局より説明させていただきます。

《事務局より説明》

中野 会長 : ご説明ありがとうございました。それでは、このことに関してご質問があ

ればお受けいたします。

渡辺 委員 : 文化財保存管理事業の中で、経費削減のため市政だよりから「よもやま話」がなくなったとありますが、これは非常に勿体無い話だと思います。これに代わるような、たとえば市のHP等で継続するといった考えはあるでしょうか。

石渡主査補 : 現状ではまだ実施していませんが、職員が以前書いた原稿等もあるので、HPに関しては有効活用していきたいと考えています。

中野 会長 : お願いします。私からも1つ質問です。八木原小学校の大規模改修とありますが、これは資料室の方まで影響はあるのでしょうか。

石渡主査補 : 八木原小学校は2棟の建物からなっておりまして、資料室がある方に関しては、現状で工事対象になっておりません。しかし、駐車場や周囲の状況も鑑みて、利用は中止することにしました。

中野 会長 : 代替案として、民具の貸し出しや出前授業となっていますが、公開の機会が狭まるので、他にいい案はありませんでしょうか。

石渡主査補 : スペースの問題があるので、どこかに移設するのは難しいかと思います。ですので、現状では、貸出キットを作ってお渡しする方向でしか考えおりません。

中野 会長 : 以前、市の文化センター等を利用して展示活動を実施したかと思うのですが、そういったものは今のところ予定に入っていないのでしょうか。

三宅主任主事 : 今のところ、そういった予定はありませんが、閉鎖予定期間が令和5年末までと非常に長いので、何かしらの対策を考えていきたいと思っています。

中野 会長 : ありがとうございます。他に何かご意見はありませんか。無いようでしたら、事業計画については以上となります。最後に、会議次第7議題③「その他」について、事務局からの説明をお願いします。

久保木課長 : 事務局からは特にありません。

中野 会長 : 以上で、本日の議題はすべて終了しました。議事の進行を事務局に返させていただきます。

久保木課長 : 以上をもちまして、令和3年度第1回四街道市文化財審議会を終了します。本日はありがとうございました。

会議録署名人 樋口 誠太郎
会議録署名人 吉田 文夫